

街角の天使（1937）

馬路天使

STREET ANGELS

メディア 映画

ジャンル

製作国 中国

時間 100分

初公開日 不明

【解説】

ハリウッド黄金時代の息吹が、太平洋を日本を飛び越えて、上海の地に飛び火して、音楽と笑いに溢れた快作を連打していた時分があった。この“馬路天使”こそその頃の伝説的傑作だ。戦前・戦後を通じての中国の歌姫、チョウ・シュアンの可憐な唄声が必ずや観る人に希望を運んでくれるに違いない。彼女は姉の小雲（シャオ・ユン）と共に、娼窟に売られ下働きをする芸妓の少女、小紅（シャオ・ホン）に扮し、向かいのアパートに住む少平（シャオピン）というラッパ吹きの失業青年と、反目し合いながらも愛を育てていく。が、ヤクザの小ボス、成龍が彼女をものにしようと、娼窟のおかみに手つけを払ってしまっていた。少平は彼女と姉を連れ出し、仲間のアパートに匿うが……。就職難の世相や抗日運動など時事的主題も盛り込むが、あくまで戯画的な調子を崩さず明朗に運ぶ青春映画で、少平を演じた趙丹は中国映画界最大のスター男優。監督の袁牧之も実は役者としての方が知られた存在。

【クレジット】

監督 イエン・ムーツー

脚本 イエン・ムーツー

撮影 ウー・インハン

出演 チャオ・タン Zhao Dan

チャオ・ホイセン

チョウ・シュアン

ウェイ・ホリン Gui He-Ling